

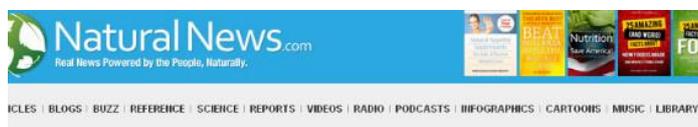
TRANSITION TO HEALTH (018)

ワクチンについて学ぼう ③

ワクチン先進国・アメリカに学ぶ

～ 86名の医師・学者らが署名した「ワクチンのすべて」その3 ～

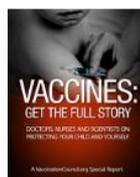
前々号、前号に引き続き、International Medical Council on Vaccination (ワクチンに関する国際医学協議会) が制作したレポート” Vaccines: Get the Full Story”、の日本語版「ワクチンのすべて」(日本語訳: 為清勝彦氏、渡辺亜矢氏)を紹介します。文中の太字、赤字、下線は丸山が強調したものです。



「ワクチンのすべて」より(その3)

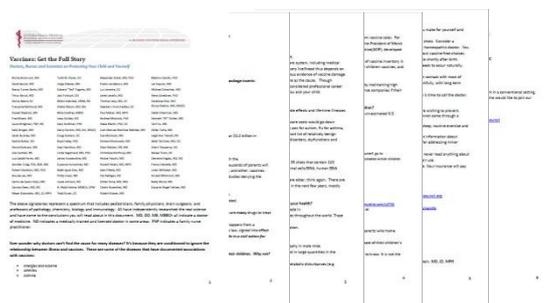
★多くの人が健康と安全のためワクチンを拒否しています

- ・ ホリスティック療法士、カイロプラクター、子供を学校に通わせず家で教育する親、特定の信仰を持つ人など、一般的にワクチンを接種しない人。
- ・ ワクチンを接種しない子供が健康であるという親の証言は、インターネット上に何千件と見られます。
- ・ ワクチン接種をするかしないかは、あなたと配偶者/パートナーが決めることです。他の誰も知る必要はありません。他の家族も、近所の人も、親戚も無関係です。



NaturalNews exclusive: International Medical Council on Vaccination refutes vaccine propaganda with myth-busting report

Tuesday, February 01, 2011
by Mike Adams, the Health Ranger
Editor of NaturalNews.com (See all articles...)
Tags: vaccines, science, health news



★いきいきと健康であるためには、率先して新しいことを学ぶ必要があります

- ・ 安全な選択は、ワクチン接種をしないことです。あなた自身や子供たちの健康をコントロールできるからです。ワクチン接種によって何が起きるか、あなたにはコントロールできません。
- ・ 身長・体重を測ったり、注射を打つだけなら、小児科医は必要ありません。自然療法師、小児向けカイロプラクター、東洋医学師、ホメオパシー医にかかることも考えてみましょう。かかりつけが整骨医ならば、ワクチンを

公益財団法人 静岡県産業労働福祉協会

〒421-0113 静岡市駿河区下川原 6 丁目 8 番 1 号

TEL054(258)4855(代) FAX054(258)4403

http://www.kenshin-shizuoka.net

E-mail:info@kenshin-shizuoka.net

接種しないことにより理解があるかもしれません。

- ・ 赤ちゃんは強力な防衛機能を持って生まれてきます。そうでなければ、生まれてすぐ死んでしまうでしょう。膨大かつ複雑な**免疫作用**が、産声をあげた瞬間から働いています。この免疫は**有毒物質の注射によって阻まれることなく、自然に発動されるべき**なのです。
- ・ 「ワクチンで予防できる病気」について学びましょう。子供たちが感染するおそれがあるものはほとんどありませんし、かかったとしても、**健康でワクチンを接種していない子は、長期にわたる免疫によって、ほぼ全員が無事に回復します。健康は注射針からもたらされるものではありません。**
- ・ **発熱の重要性**について学びましょう。家庭でどのようにケアするか、どんな場合に医師の助けが必要かを知りましょう。**ほとんどの熱は、適切なケアをすれば2〜3時間で自然にさがります。**

<http://www.drtenpenny.com/fever.aspx>

- ・ ワクチンを接種しても、その病気にかかる可能性があることを理解しましょう。**ワクチンは、期待される予防力を発揮しないかもしれないのです。健康は注射針からもたらされるものではありません。**
- ・ 健康のために重要なのは、**適切な栄養、良質な水、十分な睡眠、運動の習慣と心の充足**であることを知りましょう。
- ・ ビタミンの基礎知識を学びましょう。特に、**ビタミンD3**は重要です。基本的なハーブやホメオパシーを使って健康を維持したり、ちょっとした病気に対処する方法を学びましょう。
- ・ 医師よりワクチンに詳しくなりましょう。おそらく医師は、製薬会社やCDCの後援を受けたワクチンを推奨する書籍しか読んでいません。
- ・ **健康のケア**にこそお金をかける価値があることを知りましょう（病気のケアには保険がききます。薬やワクチンの代金は保険が払ってくれます）。
- ・ だから、**健康に投資**しましょう。**体が資本**です。

★さらに詳しい情報（ウェブサイト）（8つの英文サイト・・・省略・丸山）

★さらに詳しい情報（書籍）（12個の英文書籍・・・省略・丸山）

.....
医学博士（MD、DO、4yr ND）、カイロプラクティック医、従来型・ホリスティックを問わず医療に従事される方で、今後、この文書の改訂版に賛同していただける方、我々の活動に参画していただける方は、電子メール sayno@vaccinationcouncil.org までご連絡下さい。

International Medical Council on Vaccination（ワクチンに関する国際医学協議会）

（日本語訳： 為清勝彦、渡辺亜矢）

以上、「ワクチンのすべて」（Vaccines : Get the Full Story）を3回にわたって紹介しました。

おわりに

2005年6月、現アメリカ駐日大使キャロライン・ケネディ女史のいとこで弁護士の**ロバート・ケネディ Jr. 氏**が、「**Deadly Immunity**」（命がけの予防接種）というレポートを発表し、多くのアメリカ人が危機感を感じ始めていた。この中でケネディ氏は、**科学者・政治家・製薬会社**が行っていた「『ワクチンに含まれる**水銀（チメロサル）**が原因で、近年**自閉症**が15倍も**激増**した』という**決定的な証拠**」に対する**隠蔽工作**の事実を暴露している。各局テレビに出演し訴え、今も街頭に立ってワクチンの危険性を訴え続けている。（youtube 動画より）

2009年、**オバマ大統領**は、新型（豚）インフルエンザで**非常事態宣言**をし、ワクチンの**強制接種**を指示しながら、自分の2人の娘には**接種を拒否**させていたことが議会で問題視され共和党議員に追及されていた。また、子宮頸がんワクチンの**接種も拒否**していると報じられていた。当時、**WHO**の**マーガレット・チャン**事務局長も**接種していなかった**ことが報じられていた。政治家や保健機関のトップは**ワクチンの危険性**を十分認識しているようだ。

これから我が国は、「日本の予防接種体制は世界標準から大きく（20年も）遅れている」「ワクチンで予防できる感染症（vaccine preventable diseases : VPD）はワクチンで防ごう」ということで、数多くの新しいワクチンが導入される可能性が大きい。みなさん！ **ワクチンについて勉強するのは今しかありません。**